

MS科生物16班

めだかの学校～特別授業

音楽鑑賞会～



班員 松本小梅 高見慶昭
世見優月 門村七海

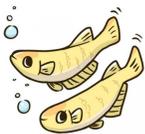
指導者 今仁延彦先生
野崎久美子先生

研究の動機

魚の行動をコントロールすることができるのか調べ、魚の保護につなげたいと思った。

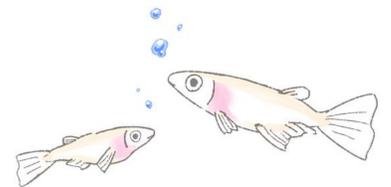
研究の目的

魚に音を聞き分けさせて行動をコントロールすることができるのかを知る。



仮説

先行研究より音で多少はコントロールすることができる事はわかっているそのため、長期間かけて実験をすれば行動をコントロールすることは可能だと思う。

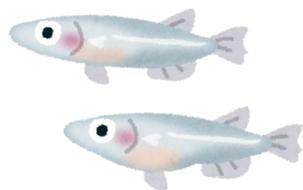


先行研究

山崎自然科学教育振興会主催
第三十八回山崎賞
メダカのご感覚
目耳鼻のどれが一番優れているか

研究方法

- ①異なる曲を流し、曲ごとによって餌をまく場所を変える
- ②①を繰り返す
- ③曲ごとに違う場所に泳いでいくように覚えさせる
- ④途中から曲を追加していき
何曲まで覚えて行動できるか
数える



必要な道具

水槽 餌 メダカ×20 スピーカー
石 水草 エアーポンプ



研究計画

4～5月	メダカを育てる。 成魚まで成長させる。
6～7月	音楽(違うジャンル)を、 スピーカーを水槽の近くに 置いてメダカに聞かせる。
夏休み	誰かの家に持ち帰り、飼 育する。
9～10月	6～7月の結果をもとに、 追加実験を行う。
11～12月	全曲をもう一回確認す る。

参考文献

- メダカのご感覚 目耳鼻のどれが優れているのか
- メダカにロック曲を聴かせたときの体内変化

